

平成 28 年度 事務事業評価シート 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業コード	事業名	
一般	04	02	01	14436001	公衆トイレ整備事業(新規)	
総合計画	分野	暮らし				
	政策	2-1	環境の保全			
	施策	5	花のあるきれいなまちづくり			
目的	市民、観光客等利用者の利便性確保のための公衆トイレ整備					
対象	市民、観光客等					
意図	晴山駅公衆トイレを改修し、市民の利便性の向上を目指す					
事業概要 …上記目的を実現するための事業手法を記載すること						
公衆トイレ整備 屋外トイレユニット 平屋建て 1棟 5.53㎡ 多目的トイレ(ユニバーサルデザイン)						
市民参画の有無 [対象外]						
市民協働の形態		共催	実行委員会・協議会		事業協力・協定	
		後援・協賛	補助・助成		委託	
活動指標 (上記「事業概要」に対応)		単位	区分	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(計画)
①	トイレ整備	建物整備	計画	-	1	
			実績	-	1	
②			計画			
			実績			
③			計画			
			実績			
成果指標 (上記「意図」に対応)		単位	区分	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(計画)
①			目標	-	-	
			実績	-	-	
②			目標			
			実績			
③			目標			
			実績			
成果指標の達成度	目標値より高い		概ね目標値どおり		目標値より低い	

成果指標の達成度の要因分析 (新規事業及び成果指標を変更した場合は、その成果指標を設定した考え方、目標値の根拠を記載)		
・晴山駅公衆トイレの改修は、平成26年3月27日に地元土沢第6行政区等の要望書を市長、生活福祉部長(25年度当時の部)、生活環境課長に水洗化改修の願いとして要望書を提出した。		
目的妥当性	公共関与の妥当性 <input type="radio"/> 妥当である <input type="radio"/> 見直し余地がある <input type="radio"/> 妥当でない	公共の公衆トイレであり、市が建築するのは妥当である。
有効性	成果の向上余地 <input type="radio"/> 向上余地がある <input type="radio"/> 向上余地がない	整備することにより利用者の利便性が向上する。
効率性	事業費・人件費の削減余地 <input type="checkbox"/> 事業費の削減余地がある <input type="checkbox"/> 人件費の削減余地がある <input type="radio"/> どちらも削減余地がない	入札により適正に執行できる。
公平性	受益と負担の適正化余地 <input type="checkbox"/> 受益機会の見直し余地がある <input type="checkbox"/> 費用負担の見直し余地がある <input type="radio"/> 適正である	公衆トイレであり、利用者の負担はない。
総合評価 …上記評価結果の総括		
美観を損ねる老朽施設(汲取り式の和式トイレ)により不便であったがユニバーサルデザインの多目的トイレを新築、水洗化にすることにより利用者(身障者等含む)が安全で快適に利用ができることから利便性が図られる。		

平成 28 年度 事業説明資料 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業J-ド	事業名
一般	04	02	01	14436001	公衆トイレ整備事業(新規)

単位：千円

		27年度 決算額(A)	28年度 決算額(B)	29年度 現計予算額	決算額前年比 (B-A)
事業費			7,450		7,450
財 源 内 訳	国・県				
	地方債				
	その他				
	一般財源		7,450		7,450

事業期間	<input type="radio"/> 単年度繰返	期間限定	[平成 年度 ~ 平成 年度]
------	-----------------------------	------	-----------------

部重点施策における目標

市民、観光客等の利便性確保を図るための公衆トイレ整備

事業開始の背景・経緯

・平成25年度市政懇談会（谷内振興センター）において、提言があり、地元土沢第6行政区等からの要望書が平成26年3月27日に提出されている。

事業概要

公衆トイレ整備
屋外トイレユニット 平屋建て 1棟 5.53㎡ 多目的トイレ（ユニバーサルデザイン）

事業を展開する上での課題、留意事項 / 意見・要望等

・旧晴山駅公衆トイレは、JR東日本盛岡支社から建物及び土地を賃貸しており、賃貸期間（3年）は、平成27年度に更新している。
ただし、新たに整備した晴山駅公衆トイレのため、平成28年9月20日（平成28年9月24日～平成30年3月31日）に同土地の無償の土地貸借契約を結び、前契約は平成29年3月31日をもって解除された。

担当部署 部名 東和総合支所 課名 市民サービス課 担当係長 菊池 桂一 内線 9-40-235

(単位：千円)

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること。
【適宜、セルは結合して構わないが、結合した1つのセル内は1文章程度にとどめること。】

- ◆ 晴山駅公衆トイレ整備事業 7,450千円
- 12 役務費 0 円
 - 建築物確認申請手数料 0 円
 - 建築物完了検査手数料 0 円
- 13 委託料 540 千円
 - 建築実施設計業務 540,000 円
 - 建築工事監理業務 0 円
- 15 工事請負費 6,910 千円
 - 建築工事 6,909,840 円
- 19 負担金補助及び交付金 0 千円
 - 農業集落排水事業等分担金 0 円